

## 集会案内

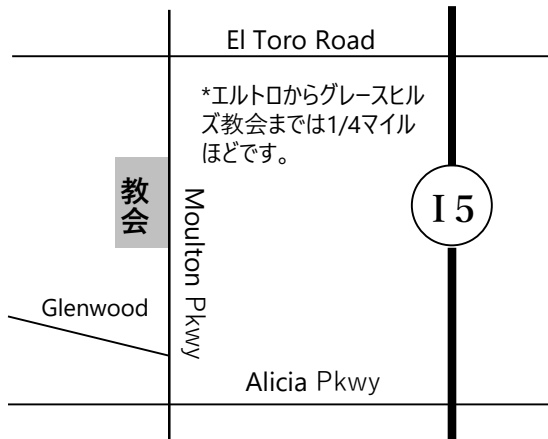
毎日曜日： 祈 禱 会 1 : 1 5 p m - 1 : 4 5 p m  
礼 拝 2 : 0 0 p m - 3 : 2 0 p m  
茶 菓 3 : 3 0 p m - 3 : 5 0 p m  
聖書研究 4 : 0 0 p m - 4 : 5 0 p m

毎月1回：家庭集会 ラグナ・ウッズ、又はアーバイン  
10 : 30 a m ~ 昼食

教会住所： c/o Grace Hills Church  
24521 Moulton Pkwy  
Aliso Viejo, CA 92637

- ◎ 私達の礼拝は第1バプテスト教会グレース・ヒルズ教会堂内のチャペルで行なっています。
- ◎ 子供たちのためのサンデー・スクールもあります。また、遊具等の設備も豊かに整っております。
- ◎ 12年前に始まった日本語教会です。どなた様もお気軽にお出かけ下さい。

## 教会の地図



 Irvine Nihongo Kyokai

### 連絡先：

杉村 宰 牧師 電話：(714) 527-1456  
Eメール：sugimura1950@gmail.com

田畑 彰 牧師 電話：(949) 701-6502  
Eメール：mt.moriya77@gmail.com

◎石叫 ■

「大切なものは見えない」

東京聖書学院から『学院だより』が送られてきた。冒頭に西岡義行先生の記事が目にとまった。心にスーと入ってくる。簡明にして納得のゆく奥深さだ。

「その言の奥義は、代々にわたってこの世から隠されていたが、今や神の聖徒たちには明らかにされたのである」(コロサイ二・26)。私たちにとって大切なことは、なかなか見えてきません。見えてくるまで、主の側では時間と忍耐が必要なのではと思わざるを得ません。引用した言葉の「今や」という表現があります。長い間明らかになれない時を経て、「今や」という時がくることが暗示されています。今まで隠されていたことが明らかになる経験は、身近なところにもあります。戦場カメラマンの渡部陽一さんは、自分の母校で野外授業を担当しました。懐かしい教室で彼は、子どもたちに「なくてはならない大切な物を書いてください」と言って小学生に紙を配ります。「お人形」、「時計」、「電気」。そこで、宿題を言い渡します。「一週間、それ無しで生活してください」。子どもたちは「え？」と驚きますが、それを実行しました。「お人形」と書いた女の子にとって、それ無しで夜眠ることは、不安との戦いとなりました。しかし、記憶にとどまることのない三歳までの母とのぬくもり経験をもう一度新たにしました。無遅刻無欠席の男の子は、目覚まし時計なしで緊張し、かなり早くから起きてしまいました。しかし、港町には、毎朝の起きる時間の少し前に汽笛が鳴ることを知り、自分の地域社会に目が開かれます。「電気」と書いた男子は、家族全員の協力が必要でした。火を燃やして夕飯を作り、ローソクで食卓を囲みます。テレビのない家族団欒は、家族の絆や温かさを味わうかけがえのない時となりました。戦場カメラマンならではの野外授業は、見えていなかった大切な何かを明らかにされる体験となったのです。(二〇一八年春号)

大切なものは目に見えないとすれば、その中の何を大切に生きていくべきかが問われねばなるまい。主イエスは「無くてならぬものは多くはない。いや、一つだけである」(ルカ十・42)と言われた。その一つとは主を第一とすることだという。これが神の知恵であり、これに優る答えは世に存在しない。とすれば、今やそのお方の言葉を第一とする時、何が大切が見えてくるのでは！

Rev. Tsukasa Sugimura

### 「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。杉村宰牧師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会を開いております。

### 「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。